

令和8年度小田原市外国語指導助手派遣業務に係るプロポーザル 質問及び回答一覧

質疑 No.	該当箇所	質問内容	回答
1	実施要領 2 業務概要 (2) 業務目的	英語教育で向上させたいと考えていることはあるか。	実施要領に示すとおり、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を目的としている。
2	実施要領 2 業務概要 (5) 上限額	令和7年度、令和6年度、令和5年度の年度ごとの契約金額（税抜）はいくらか。	令和7年度：36,319,800円（税抜） 令和6年度：35,262,000円（税抜） 令和5年度：34,080,000円（税抜）
3	実施要領 2 業務概要 (5) 上限額	令和7年度の契約金額（税抜）およびALTの人数は。	令和7年度の契約金額（税抜）は質疑No.2の回答のとおり。 令和7年度のALTの人数は8名。
4	実施要領 5 参加申込 (1) 提出資料	「(様式3) 業務実績確認書」については、今回のプロポーザルに参加する会社（グループ会社除く）の実績に限るという認識でよろしいか。	今回のプロポーザルに参加する会社（グループ会社除く）の実績に限ることとする。
5	実施要領 5 参加申込 (1) 提出資料 8 審査の方法 (3) 評価方法	参加申込書類「様式3：業務実績確認書」と「様式5：業務実施体制」は、あくまでも参加要件を満たすかの確認に用いられ、実際の評価は、別紙評価基準表に記載の「業務実績」及び「業務遂行能力の適格性」において、企画提案書に記載された会社全体の実績及び体制を鑑みて行われるという理解でよろしいか。	評価項目「業務実績」「業務遂行能力の適格性」については、主に提出資料（様式3、4、5）を客観的に評価する。
6	実施要領 7 企画提案書等 (1) 提出資料	提出書類（企画提案書、各種書類）については、今回のプロポーザルに参加する会社のみ（グループ会社除く）の実績を記載するという認識でよろしいか。	今回のプロポーザルに参加する会社のみ（グループ会社除く）の実績を記載することとする。
7	実施要領 8 審査の方法 (1) 審査委員会	審査にあたる審査委員会の構成（役職・人数等）はどのようなになっているか。	審査委員会は8名で構成され、役職等は次のとおりである。 ・教育委員会関係者2名 ・学校管理職2名 ・小学校教諭等2名 ・中学校教諭等2名

8	実施要領 8 審査の方法 (1) 審査委員会	令和8年度小田原市外国語指導助手派遣に係るプロポーザル審査委員会の構成（役職名など）は。	質疑No.7の回答のとおり。
9	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プレゼンテーション審査会当日の実施時間帯の予定はどのようなになっているか。（例：午前、午後など）	午後の実施を予定している。詳細は別途通知する。
10	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プレゼンテーション審査会の順番の決定方法はどのようなになっているか。	参加申込書の受付順とする。
11	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プレゼンテーション審査会の出席人数に制限はあるか。	会場の都合上3人を想定しているが、5人以内であれば対応可能。
12	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プレゼンテーション時の参加人数の制限はあるか。	質疑No.11の回答のとおり。
13	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	提案業者側のプレゼンテーション参加人数に制限はあるか。	質疑No.11の回答のとおり。
14	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	企画提案書にて説明する各種教材や資料の実物を、プレゼンテーションの最中に提示することは可能か。	企画提案書に記載されている教材や資料等に関し、その実物をプレゼンテーションの最中に提示することは可とする。ただし、参加事業者名が特定される情報は表示せず、審査員への配付も行わないこと。
15	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	提案内容を理解し易いよう、スクリーンに映し出す内容をプリントアウトし、審査開始前に審査員に配布することは可能か。	プレゼンテーション当日の資料の配布は不可とする。ただし、企画提案書内に含めての事前提出は可とする。

16	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プロジェクターの入力端子の種類は何か。	HDMI 端子を使用する。
17	実施要領 8 審査の方法 (2) プレゼンテーション審査会	プレゼンテーションの時間 20 分に入室後のプロジェクターとパソコンの接続時間は含まれないという認識でよいか。	接続等の準備の時間は 20 分間に含まない。準備完了後、進行役が開始の合図をし、この合図から時間を計測する。
18	実施要領 8 審査の方法 (3) 評価方法	別紙評価基準表の評価項目「業務実績」について、今回のプロポーザルに参加する会社（グループ会社除く）の実績に限り、評価対象になるという認識でよろしいか。	今回のプロポーザルに参加する会社（グループ会社除く）の実績に限り、評価対象とする。
19	実施要領 8 審査の方法 (3) 評価方法	別紙評価基準表の評価項目「業務実績」の対象として「過去 3 年間」と指定があるが、令和 7 年度を含めた令和 5・6・7 年度の 3 か年という認識でよろしいか。	質疑No.5 の回答のとおり、評価項目「業務実績」「業務遂行能力の適格性」については、主に提出資料（様式 3、4、5）を客観的に評価する。したがって、様式 3 に示すとおり「令和 4 年度から令和 6 年度の間における、公募開始日時点の内容」を対象とする。
20	実施要領 8 審査の方法 (3) 評価方法	別紙評価基準表の評価項目「ALT の活用、サービスの提供、社会・地域貢献」の対象として「過去 2 年以内の実績」と指定があるが、令和 7 年度を含めた令和 6・7 年度の 2 か年という認識でよろしいか。	公募開始日を基準として、「過去 2 年以内の実績」を対象とする。
21	仕様書 3 履行場所	1 日のうちで、学校間を移動する勤務はあるか。また、該当するのは何名か。	原則として、1 日のうちに学校間を移動する勤務はない。
22	仕様書 4 ALT の人数・条件	令和 7 年度に配置されている ALT の出身国と、その内訳人数はどのようなになっているか。	令和 7 年度に配置されている ALT の出身国は、アメリカ合衆国、フィリピンなど。内訳等の詳細については回答を差し控える。
23	仕様書 4 ALT の人数・条件	派遣する ALT の人数は 8 名以上と記載があるが、例えば 1 日で午前、午後に分かれ 2 校（園）で勤務することはあるか。また、令和 7 年度の ALT の配置案はどの	質疑No.21 の回答のとおり、原則として、1 日のうちに学校間を移動する勤務はない。 令和 7 年度の配置案については別表参照のこと。

		ようになっているか。	
24	仕様書 5 履行期間	令和8年度の実際の派遣開始日、派遣終了日はいつか。	令和8年4月6日から令和9年3月25日までの間で、発注者が決定し指示する。
25	仕様書 6 A L T の就業日時	令和8年度の幼稚園・小学校・中学校における外国語授業について、各学年の年間授業時数はどのようなになっているか。また、その内A L T が関わる授業時数はどれくらいか。また、令和7年度の実績はどのようなになっているか。	令和7年度の実績は、 小学校 ・ 3、4年生の外国語活動は年間35時間 うち、A L T が関わるのは25時間程度 ・ 5、6年生の外国語は年間70時間 うち、A L T が関わるのは30時間程度 中学校 ・ 1～3年とも、年間140時間 うち、A L T が関わるのは各学年15時間程度 ※この場合の「時間」は「時数」を表す。 幼稚園 ・ 定められた外国語の授業および時数はない。 市内全5園に年間3日ずつ配置し、各園の状況に応じた国際理解教育を行っている。 令和8年度も、令和7年度と同程度の配置を予定している。
26	仕様書 6 A L T の就業日時	令和8年度予定の幼稚園、小学校、中学校における、各学年年間外国語授業時数（合計時数及びA L T が参加する時数）は。	質疑No.25の回答のとおり。
27	仕様書 6 A L T の就業日時	令和8年度予定の幼稚園毎におけるA L T 年間配置日数は。	質疑No.25の回答のとおり。
28	仕様書 6 A L T の就業日時	学校休業期間中（夏休み等）にA L T の勤務予定はあるか。	原則として、休業期間中の勤務はない。ただし、英語発表会等に参加する児童生徒への指導の補助や、教員向けの研修会等への参加のために、勤務を依頼する場合がある。

29	仕様書 7 業務内容 (1) 受注者の実施する業務	現在、小学校における外国語授業にて使用されている指導案（レクサンプラン）は市独自のものか。または、事業者から提供されているものか。	市独自の指導案はない。 各学校の指導計画に基づき、事前打合せを行って、授業を実施する。
30	仕様書 7 業務内容 (1) 受注者の実施する業務	A L Tに対する研修やミーティングについて、教育委員会または学校による指定のものはあるか。ある場合、令和8年度の実施予定（時期、回数、時間数、講師、内容）はどのようなものか。また、令和7年度の実績（時期、回数、時間数、講師、内容）はどのようなものか。	A L Tに対する研修やミーティングについて、教育委員会または学校による指定のものはない。 A L Tの業務改善等のための研修やミーティングは、受注者が適切に計画し実施することとする。
31	仕様書 7 業務内容 (1) 受注者の実施する業務 (2) A L T（派遣労働者）の実施する業務	教員向けの研修会について、令和8年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）はどのようなものか。また、令和7年度の実績（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）はあるか。 そのうち、業者が担当する時期、回数、時間数、内容はどのようなものか。	令和7年10月時点で令和8年度の実施予定は決まっていない。教育委員会や小学校・中学校それぞれの教育研究会等が主催する研修会等において、講師の紹介や研修のコーディネート等を受注者に依頼する場合がある。 令和7年度は、中学校教育研究会が主催する英語科教員向けの研修会を夏季休業中の午前中に実施し、その際に講師の紹介を依頼した。 また、小学校教育研究会が主催する外国語研究部員向けのワークショップを夏季休業中の午前中に実施し、研修のコーディネートを依頼した。
32	仕様書 7 業務内容 (1) 受注者の実施する業務 (2) A L T（派遣労働者）の実施する業務	外国語・英語や国際理解、国際交流等に関するイベントやオンライン授業などについて、令和8年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）はどのようなものか。また、令和7年度の実績（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）はあるか。 そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば、時期、回数、時間数、内容はどのようなものか。	令和7年10月時点で令和8年度の実施予定は決まっていないが、海外の小・中学校とのオンライン交流授業について、希望する小・中学校全てで実施できることを目指している。 令和7年度は、11月以降に小学校1校で、海外の小学校とのオンライン交流授業を実施する予定である。また、複数の小・中学校で、A L Tの複数配置による国際交流授業を実施する予定である。 これらの実施に係る企画や連絡、調整等については受注者が行うこととする。

質疑 No. 23（別表）令和 7 年度 外国語指導助手（A L T）の配置校組合せ一覧

A	B	C	D
酒匂小学校 片浦小学校（小規模特認校） 前羽小学校 下中小学校 城山中学校	新玉小学校 山王小学校 町田小学校 豊川小学校 白鷗中学校	芦子小学校 報徳小学校 白山中学校 城北中学校	大窪小学校 早川小学校 千代小学校 曾我小学校 城南中学校 酒匂幼稚園
E	F	G	H
下府中小学校 桜井小学校 鴨宮中学校 泉中学校	久野小学校 富水小学校 下曾我小学校 酒匂中学校 橘中学校 下中幼稚園 報徳幼稚園	三の丸小学校 国府津小学校 矢作小学校 国府津中学校 矢作幼稚園	足柄小学校 東富水小学校 富士見小学校 千代中学校 東富水幼稚園